

M ボヌール 通信 2021年 5月号

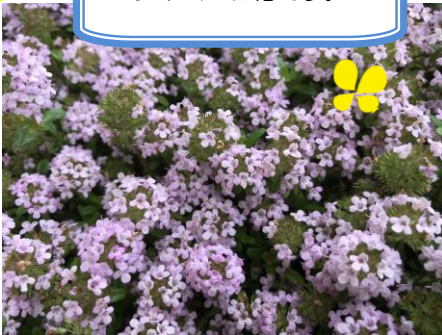
日中は少し汗ばむほどの季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？
大規模なレクリエーションを自粛とさせて頂いて、早1年となりました。

感染症の早期終息を願いますとともに、ご家族の皆様もくれぐれもご自愛くださいませ。

お花見弁当



タイムのお花です。



おやつレク



ホットプレートで焼き
ました。入居者様にひっ
くり返してもらったり、
アンコを挟んでもらい
ました。

花壇のタイムの花が見ごろを迎えています。グループホーム屋上の「藤井先生のはちみつ」の収穫も始まり、タイムの花の上品な香りに誘われて、ミツバチが集まっています。水やりが日課で、季節の美しい花々の成長に毎日「小さな幸せ」を感じています。

今年は「例年通り」ということが難しい一年でした。今も非常事態宣言の真ただ中にあり、ホームでもピリピリとした緊張状態が長く続いていて、心に与える影響も心配です。「日常」が戻ってくることを願わなくてはなりません。

ただ、今の日々も「大切な一日」に変わりなく、コロナ禍であっても「小さな幸せ」はたくさんあるのだと思います。

サン・テグジュベリの『星の王子さま』の小さな星に咲く一本のバラのように、家族や周りの方々との絆に感謝し、日々を大切に過ごしたいと思います。

事務管理室長 和田 都